

令和5年度第3回茨城県立病院運営評価委員会の開催結果

日時：令和6年1月9日（火）18：30～19：30

場所：茨城県庁11階 1106会議室

【出席委員】

| | |
|------------------|---------------|
| 公認会計士 | 清水 至 氏 |
| (一社)茨城県医師会長 | 鈴木 邦彦 氏 (委員長) |
| (一社)茨城県精神科病院協会会長 | 高沢 彰 氏 |
| 筑波大学附属病院長 | 原 晃 氏 |
| (株)日立製作所日立総合病院長 | 渡辺 泰徳 氏 |

【議事内容・意見等】

○議事内容

茨城県病院事業中期計画（案）について

○主な意見

- ・ 中央病院の高度急性期病床への転換によって、救急医療体制が今以上に充実するということになると思うが、採算が取れるような病床数にすることや、医師の働き方改革にも対応できるよう、見通しをたてることが重要。
- ・ こころの医療センターの病床を減らす際には、今は個室の需要が高いため、個室と多床室の割合をどうするかをよく考えてほしい。
- ・ 経営状況改善のためにはどのような経営形態がいいのか、独法化も含めて議論を深め、研究していく。そういう姿勢を計画に書き込んでいただきたい。
- ・ 水戸保健医療圏の拠点化・集約化等の方向性に係る協議がまとまった場合は、3年目の中間評価を待たずに、計画の見直しをお願いしたい。